



五小だより

国上市立国立第五小学校
学校だより

No. 8

平成27年10月30日

実りの秋に・・・

校長 大山紀子



秋たけなわ。くにごの校庭も実りの時を迎えています。

つくし学級の前のあたりにはクルミの木。これは、黄緑の皮をかぶっている果実が、足元に散らばっていることから気付きました。見上げると、まだまだ枝の先のほうに、何個かが固まって数か所についています。理科室からふと外を見ると、枝もたわわに柿の実が（残念ながら渋柿ですが、小島先生が干し柿に挑戦中です）、地面近くまでその重さに枝をたわませています。プール近くには、9月初めに姫リングがかわいい実をつけていました。そして、昨年同様、イチヨウの木にはたくさんの銀杏ができ、台風通過後の朝は、遠くから見てもオレンジ色の点々が地面を彩るのが分かりました。さらに、今年のPTA行事の収穫祭は、農園で取れたサトイモを使った料理を計画中。校長室の前の梅は今年不作でしたが、来年に期待、です。都内の学校で、こんなにさまざまな実りがあるところもそう多くないのでは、と嬉しく思っています。

さて、本校では、年度当初策定した経営計画を、年度末に向けて改めて見直しました。ホームページで6月の達成度を公開しましたが、その数値の低いものに対し、再度具体策を検討しました。以下に掲載します。

それぞれの取り組みは、みな地道で、決して王道はありませんが、学びの豊かな実りをめざし、これからも「チームくにご」で地に足をつけた取り組みを行っていきます。

	項目	具体策
確かな学力の向上	正しい鉛筆の持ち方を身に付けた児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で、学級担任や専科教諭が積極的に声をかける 校内の掲示を増やす → 正しくない持ち方の提示と改善の仕方を掲示する 例：親指の使い方+改善のヒント
	基本的な計算の仕方を身に付けた児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 調査解答用紙返却時に、しっかりと解答の解説をする。 クラスの平均が80%より下回った問題は2学期終わりまでに関連する東京ベーシックドリル※を活用し最低1度は取り組ませる。 解説シートを配り自己採点させる。色画用紙などに答案用紙・解説シートを貼り、振り返りができるようにする。低学年は実態に合わせ柔軟に対応。
	学年配当の漢字の読み書きができる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 対象学年の東京ベーシックドリルを宿題や授業の始まりなどの時間も活用して一度はすべて取り組ませる。
	中学年は根拠ある仮説、高学年は学びを振り返った考察をかける児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「仮説の書かせ方」（話型）を活用し、書く機会を増やし慣れさせる。 授業中には必ず2つの視点で考察を書かせる。
たくましい体の育成	基礎的な体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 握力→現在の取り組みを継続、投力→投げて遊ぶ遊具を購入、柔軟性→体育の授業で立位体前屈を必ず入れる、走力→クラス遊びを週1度実施
	健康な生活を意識する児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「早寝早起き朝ごはん朝うんち」→まず早寝に特化、頑張りカードを毎学期1度実施。 保健委員会で睡眠アンケートをとり、結果を踏まえて保健集会で啓発活動。
	好き嫌いしないで食べる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 各クラスで「いただきます」を12:30までに行い、食事時間を確保する。
豊かな心の育成	自己肯定感の高い児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を共有し、自己肯定感の低い児童については、自信がもてるように全教職員で指導にあたる。 児童の表現したものを交流する場面を設け、互いのよさを伝え合わせる。
	すれ違った先生、外部の方などに適切なあいさつのできる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 外部の方に挨拶する機会となる行事の前には挨拶について再度確認させる。 「あいさつ標語」の取り組みを全学年で続ける。
	いじめをしない児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> いじめアンケートの結果を大切にし、児童の訴えは丁寧に聞き取り、全教職員で対応する。 人権週間（12月17日～25日）に道徳の時間を活用し、自分や他者の命を大切にしようとする気持ちを育む。

※東京ベーシックドリルとは・・・東京都教育委員会が、第1学年から第4学年までの基本的な内容を繰り返し学習できるようにまとめたもの。

少人数算数授業

担当 相賀 佐知子

3年生から6年生までの少人数算数を担当しています。子供たちは、レディネステストの結果を参考にして、習熟度別コースの希望を出します。それをもとにしてグループに分かれ、習熟度に合った授業を進めています。違うクラスの友達とも一緒に学び合います。

問題の答えを求めめるだけでなく、考え方を図や式や言葉で説明します。集団で考え方を交流し、比較したり関連づけて考えることで、問題を多様な見方で解決していけるようにしたいと考えています。

自分の考えをノートに分かりやすく書けるように、友達と考えを進んで交流し合えるように、いろいろな手立てを取り進めていきます。

つくし学級合同宿泊学習

担当 圓谷 智子

10月22日木曜日から23日金曜日に、国立市内の特別支援学級合同で宿泊学習へ行ってきました。1日目には多摩動物公園へ行き、モルモットとのふれあい体験や動物見学を行いました。モルモットとのふれあい体験では、初めはおっかなびっくり膝にのせていた子供たちもすぐに慣れて、「かわいい」「ふわふわしてる」「あったかいね」と嬉しそうにふれあう姿が見られました。坂道の多い動物園の中でも子供たちは元気いっぱい楽しみました。

その後、山梨県上野原市にある「ゆずりはら青少年自然の里」へバスで移動しました。みんなで夕食を食べた後は、ホールでキャンドルファイヤーを行い、ダンスやゲームをしたり歌を歌ったりして、楽しく盛り上がりました。2日目には、酒まんじゅうづくりや交流会があり、他の学校の友達とも仲良く過ごすことができました。

合同宿泊学習を通して、つくし学級の子供たちはベッドメイキングや荷物整理など「自分のことは自分でやる」を実践してきました。つくし学級の教室前の廊下に合同宿泊学習の様子を掲示してありますので、来校される際にはぜひご覧ください。

「トライ&チャレンジ」

担当 松木 貴子

11月は、「トライ&チャレンジ月間」です。「トライ&チャレンジ」とは、子供たちが進んで奉仕活動や体験活動を通して、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心を育むことをねらいとした活動です。学校としては、3・4年生とつくし学級が第四公園を、5・6年生が第二団地付近の地域清掃を行う予定です。子供たちが「自分たちにもできることがある」「自分は人の役に立っている」と感じられるような経験を積ませたいと思います。ご家庭でも、ぜひ、子どもたちへの励ましをお願いいたします。

邦楽鑑賞教室について

音楽専科 今井恭子

12月1日に芸術小ホールにて、6年生対象の邦楽鑑賞教室が行われます。演奏は長唄協会「集団・日本の音」の皆様です。それぞれ第一線で活躍されている新進演奏家の方々です。内容は、箏と尺八による「春の海」、箏曲「六段の調べ」他、長唄を2曲鑑賞する予定です。日本の音楽については4年生の時にお箏を、6年生の1学期に「八木節」の合奏を学習しています。

当日は、演奏家の音色に触れることで、邦楽ならではの音の余韻、間合いを楽しんで聴いてほしいと思います。日常的に触れることの少ない音楽ですが、日本の音に親しむよい機会になると考えています。

読書月間

図書担当 橋詰 宏子

読書の秋になりました。読書月間に向けて図書委員会では、たくさんの本を読んでもらいたいと、委員会の子供たちが低学年、中学年、高学年に向けて本のクイズを作っています。

どの問題も、本を読まないとは答えられない問題です。気候のよいこの季節に色々なジャンルの本を読んでもらえるきっかけにしたいと思います。

また、今年度は、おすすめの本を改訂し、教科書に推薦されている本を掲載しました。教科書には、それぞれの単元でもっと読み深めて欲しいと思う本が、たくさん掲載されています。学習して関心をもった事柄について読み深めたり、知識を広げたりする機会を多く作ってもらいたいと思います。読書カードの裏面は、スタンプラリーにして、読んだ冊数もわかるようにしました。たくさん読んでもらえるとうれしいです。



11月行事予定 生活目標 進んで仕事をしよう

- 1日(日) 開校50周年記念日
- 2日(月) クラブ活動
- 4日(水) 全校朝会 PUT 4時間授業
- 6日(金) 就学時健診
- 9日(月) 読書週間始 委員会活動
- 11日(水) 全校朝会 1年生研究授業
4時間授業(2~6年)
- 13日(金) 読書週間終

- 16日(月) クラブ活動
- 18日(水) 児童集会
研究授業(5年1組)
4時間授業(1~4・6年)
- 19日(木) トライ&チャレンジ(地域清掃)
- 25日(水) 全校朝会 PUT
- 28日(土) 五小まつり 学校公開
- 30日(月) クラブ活動